

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成18年9月定例会 ● 一般質問
中津 伸一 議員

入札制度を改革すべきでないか

公共工事の入札では、談合防止のための対策が必要ですが、どのように対処するのですか。



入札談合の情報があった広野町男子寄宿舎新築工事

塚越助役/制限付一般競争入札を検討したい

公共工事の入札は透明性の確保が何にも増して重要なことから、制限付き一般競争入札などを検討したいと考えています。

条件付一般競争入札が行われました

6月5日に行われた「広野町サッカー雨天練習場新築工事」の入札が、条件付一般競争入札の方法で行われました。
(※本紙2・3ページに関連文書)

5人の議員が町政を問う

一般質問

「議会活動」または「議会だより」について、皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。お待ちしております。

広野町議会広報委員会（議会事務局）
電話 0240-27-4165
FAX 0240-27-4167
メールアドレス：gikai@town.hirono.fukushima.jp



門馬 巧 議員

部分林に関する町長の見解はいかに

山田町長/立木のままで町有化したい

門馬 町長は、森林の荒廃を防ぎ、国土保全、水資源の涵養、地球温暖化防止と多面的機能を有する部分林（※）契約地を貴重な町有財産として後世に継承すべきと考えますが、部分林の問題に関する町長の見解を聞かせてください。

町長 部分林の処分に関しては、伐採による処分を前提に部分林設定契約を締結していますが、水源涵養や治山対策等の観点から、立木のままで町有化したいと考えています。

バイオ燃料を農業政策に反映できないか

山田町長/有効性を見極めたい

門馬 諸外国では、石油燃料から穀物を材料とするバイオ燃料への転換がはかられています。耕作放棄地や減反地等々を利用した今後の農業政策に反映すべきではありませんか。

町長 国内では、バイオ燃料の原料となる農作物として、てん菜・小麦・米等の生産が始められていますが、その有効性を見極めるのは難しいと考えます。しかし、今日の厳しい農業情勢の中、あらゆる角度から調査、研究することは重要だと思えます。

妊婦検診の費用を無料化できないか

山田町長/無料化の拡大を検討する

門馬 町長は、3月議会の施政方針で、妊婦検診費用の無料化を拡充し、出産、子育て等の環境整備を進めると述べました。町3役の報酬カット分を充当して早期に実現できませんか。

町長 妊婦検診料無料化の拡大をはじめ、保育、教育面での経済的負担の軽減や保育所、幼稚園の機能充実など総合的に検討します。また、町3役の給料30%削減で捻出される経費は、町民福祉の向上のために有効活用します。



大自然を満喫（五社山登山）

※部分林

町と町内各部落および団体等との間で締結された契約のことで、処分したときの収益は、人工林で町3・民7、天然造林で町5・民5として分収される。多くが50年以内の契約期限をむかえている。